

第 8 回原野谷学園新たな学校づくり検討委員会 概要

日時	令和 6 年 7 月 3 日 (水) PM 7 : 00 ~ 8 : 50
場所	原野谷中学校 図書室
出席者	委員 19 名 事務局 教育政策課長、学校再編室長、学校再編係長、学校再編係主事、地域計画建築研究所 2 名
内容	
■ : 委員会での検討内容	
1	開 会
2	あいさつ
3	報告事項 (1) 原田小学校統合後の通学支援（スクールバス）の基準について <ul style="list-style-type: none"> ■ 原田小学校が原谷小学校に統合するに伴い、児童の通学支援の基準を、従来の 4 km の道のりから 3 km に緩和することを報告。 <委員質問> ■ 緩和してもらえてありがたい。同じ地区の中で 3 km 未満と 3 km 以上の子どもが出る場合、どういう対応になるのか。 ⇒ 通学班のまとまりで同じ基準としたい。通学班で 3 km 以上の子がいれば、同じ班の 3 km 未満の児童も通学支援の対象とする。
4	協議事項 (1) 基本構想・基本計画（案）について <ul style="list-style-type: none"> <委員意見> P. 58 ■ パターン A とパターン B でコスト面でも変わってくると思う。パターン B は造成で費用がかかると思うが、その分を建物等から削るとするのはやめてもらいたい。他の施設に予算が影響しないようにしてほしい。 ■ 学校としては早く実現できるパターン A が望ましい。 ■ パターン B のほうが夢がありそうな気がする。どちらになっても夢のある作りしてほしい。 P. 59 ■ 小学校の体育館が普通教室棟から一番遠い。駐車場の場所にしてはどうか。 ■ 武道場は冬の使用がメインになり、外部団体の利用を考えると使用頻度が少ない。小学生の体育館をラバーではなく板張りにして、武道場と兼ねるのはどうか。2 階建てにするとか。そうすれば、運動場をもう少し広く取ることが出来る。現状武道場がない中学が多いので、どう運用しているか調査が必要と思う。 ■ 体育館を普通教室棟等の 1 階に設置するのはどうか。 ■ 更衣室とプールの距離が遠い。着替えて移動するのは大変。 P. 61 ■ 構造については鉄骨造のほうが温かみがある気がする。

- 普通教室は室数が書いてあるが、特別教室の室数が書いていないのはまだ確定していないからか。

P. 63

- ラーニングセンターを学校を中心にするというのは独自性があり、それに賛成する。P. 64 は子どもたちの利用が中心で、P. 67 では地域開放に位置付けているが、どのように運営していくつもりか。

P. 65

- 教室については風通しに配慮してほしい。カビが生える等がある。
- 特別支援の教室のあり方について、ながふじ学府のように出入口を配慮したり、保護者が様子を見られるような工夫が必要と思う。

P. 69

- この地域は合併浄化槽が多いので、マンホールトイレは設置できないのでは。

(2) 学校に学校設置場所の選定にかかる附帯意見について

<委員質問・意見>

- (1)通学支援のあり方については、前段で説明してもらった原田小学校の件とは別なのか。
⇒ 教育委員会としては同じ基準で適用できればと考えているが、今の段階では基準の緩和は原田小学校の統合後のみ決定している。再編後の基準については引き続き庁内で協議していく。
- (3)開校時期について、是非令和 10 年度に開校できるように進めてほしい。

5 今後の予定について

6 閉 会